

案内

John Wesley 回心記念日(5月24日)

青山学院がその伝統に連なっているメソジスト教会の創始者、ジョン・ウェスレー(1703～1791)は、1738年5月24日の夕方、ロンドンのアルダースゲートのキリスト者の集会に出席しました。そこで、彼は、宗教改革者ルターの『ローマの信徒への手紙の序文』の朗読を聞いているうちに、自分の罪がイエス・キリストの十字架の犠牲とあわれみによって取り去られたことを確信しました。これが「私の心は不思議に温められた」と述懐する回心体験です。以後、ウェスレーは、力強く伝道し、メソジスト教会は、全世界に発展していくこととなります。

礼拝奉唱の紹介

青山キャンパス 5月23日(月) 大学聖歌隊
曲名 「やすかれ、わがこころよ」(讃美歌21 532番)
指揮 那須輝彦(文学部教授)

メンバーを募集しています

聖歌隊

学内外での礼拝奉仕をはじめとする音楽活動に携わっています。
YouTubeに紹介動画や歌唱動画をアップしていますので、ぜひご覧ください!
近況は主にTwitterで発信していきます。
お問い合わせはGmail、TwitterのDMや質問箱にて受付中です。

URL: <https://sites.google.com/site/faguchoir/>



ハンドベル・クワイア

☆音色の美しさから「天使の歌声」と呼ばれる
☆1つのベルにつき一つの音しか鳴らせない=技術よりもチームワークが大切!
☆隊員のほとんどが初心者なので音楽経験がなくても大丈夫♪
興味のある方はSNSなどでご連絡ください♪お待ちしております!

Twitter: https://twitter.com/agu_handbell



「キリスト教活動のしおり」参照ください

宗教センターのホームページから「キリスト教活動のしおり」を見ることができます。
<https://www.aoyamagakuin.jp/outline/christ/relation.html> QRコード▶



洗礼を受けられた方へ

本学在学中に、教会で洗礼を受けられた方は、各キャンパス宗教センターにお申し出ください。記念品を用意しています。

教会暦と典礼色

キリスト教には教会暦と呼ばれる固有の暦があります。古くから人々は、時間も神が与えてくださったものであることを覚え、教会暦にそった祝祭日を祝うことで、イエス・キリストの生涯を覚えつつライフ・スタイルを整えてきました。この教会暦には象徴となる典礼色も定められています。呼称や期間区分は教会によって多少異なりますが、本学では合同メソジスト教会の教会暦にもとづいて、アドヴェント(紫=悔い改め)、クリスマス(白=栄光・喜び)、エピファニー(緑=恵み・希望・成長)、レント(紫=悔い改め)、受難日(赤=血・贖罪)、陰府下り(黒)、復活節(白=栄光・喜び)、聖霊降臨週(赤=火・力)、神の国節(緑=恵み・希望・成長)、という周期を用い、聖壇のオルタークロスと礼拝週報の印刷色もこれに合わせています。

宗教センター問合せメールアドレス: agcac@aoyamagakuin.jp

青山学院大学礼拝週報

2022. 5. 23.

復活節第6週

No.8

聖書の人々 [37]

「サマリアの女」 the Woman of Samaria

サマリア人は、エルサレムを中心とするユダヤ人と確執のあった人々として福音書に登場します。当時のユダヤ人の立場から見れば、他民族および他宗教と混ざり合った民として、彼らは蔑視と差別の対象でした。しかし、イエスはそのサマリア人を、隣人に対して愛に富んだ

人物として譬えのなかに登場させています(ルカによる福音書 第10章25～37節)。

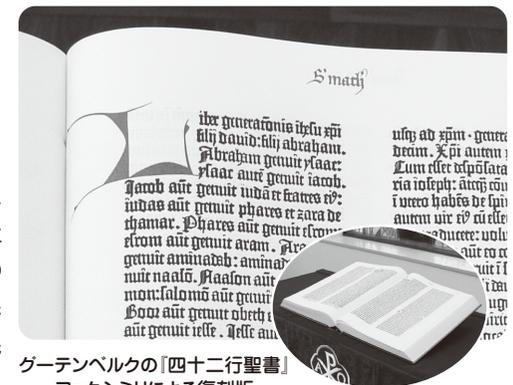
ヨハネ福音書第4章に記されているシカルというサマリアの町でのイエスとサマリアの女の出会いの記事も同様の背景のもとで語られています。最初、イエスはその女に「水を飲ませてください」と語りかけます。するとその女は「ユダヤ人のあなたがサマリアの女の私に、どうして水を飲ませてほしいと頼むのですか」と驚きます。しかし、そのことをきっかけとして両者の間には意味深い会話が展開していきます。初め「あなた」とイエスと呼んでいたサマリアの女は次に「主よ」、そして「預言者」であると言い、さらにはイエスが「メシア」(救い主)であることを知ることになります。

サマリアの女はイエスとの出会いによって変えられ、町で伝道し、多くのサマリア人がイエスを信じるようになったと記されています。

今年度の主題聖句

喜ぶ者と共に喜び、泣く者と共に泣きなさい。

(ローマの信徒への手紙 第12章15節)



ゲーテンベルクの「四十二行聖書」
ファクシミリによる復刻版

(宗教センター蔵:相模原キャンパスウェスレー・チャペルに展示中)
写真は新約聖書マタイによる福音書第1章部分

今週の聖句

「私は、すべての肉なる者にわが霊を注ぐ。」(ヨエル書 第3章1節)

解説：この言葉のあとはこう続きます。「あなたがたの息子や娘は預言し、老人は夢を見、若者は幻を見る。」ここで語られている「預言」「夢」「幻」とは人間の予想を超える「救い」の全体像を示します。私たちは自分自身の「救い」や「癒し」を今までの経験から推し測って想像します。しかし自分の経験値から推測する「救い」ではなく、神の霊、外側から注がれる想定外の「救い」を聖書は語るのです。祈りつつ、期待しましょう。

青山キャンパス／ガウチャー記念礼拝堂

(月～金・10時30分～11時)

5月23日(月)

説教 塩谷 直也
(大学宗教部長)

前奏 奏楽 坂戸 真美
招詞
讃美歌 (灰色) 532 (2節)
聖書 エズラ 9:15
ルカ 11:1～4
(旧723頁、新126頁)
奉唱 大学聖歌隊
説教 「気づき、繋がり、
生き方」
祈禱
讃美歌 (灰色) 532 (3節)
祝禱
後奏

5月25日(水)

司式 森島 豊
説教 川杉 安美
(草加松原伝道所牧師)

前奏 奏楽 越川伊豆美
招詞
讃美歌 (茶色) 130 (1節)
聖書 ヨハネ 20:24～29
(新205頁)
説教 「キリスト教は
何を伝えるのか」
祈禱
頌栄 (茶色) 541
祝禱
後奏

5月24日(火)

ウェスレー回心記念日礼拝

説教 伊藤 悟
(学院宗教部長・大学宗教主任)

前奏 奏楽 作井清雅子
招詞
讃美歌 (灰色) 451 (1,3節)
聖書 ローマ 12:9～21
(新286頁)
説教 「喜ぶ者と共に、
泣く者と共に」
祈禱
讃美歌 (灰色) 451 (4節)
祝禱
後奏

5月26日(木)

説教 左近 豊
(大学宗教主任)

前奏 奏楽 松浦 光子
招詞
讃美歌 (茶色) 354 (1節)
聖書 イザヤ 30:21
(旧1093頁)
説教 「背後から
語られる言葉」
祈禱
頌栄 (茶色) 539
祝禱
後奏

夕礼拝／短大礼拝堂

(火・18時30分～19時)

夕礼拝

5月24日(火)

ウェスレー回心記念日礼拝
コンテンポラリー礼拝

聖書 ローマ 12:1,2
(新286頁)

メッセージ

「Be Methodist:
最高の自分になるメソッド」
シュー土戸 ポール
(学院副院長・大学宗教主任)

ワーシップ・ディレクター
塩谷 達也

5月27日(金)

司式 高砂 民宣
説教 梅津 裕美
(荻窪清水教会牧師)

前奏 奏楽 徳田 佑子
招詞
讃美歌 (茶色) 354 (1節)
聖書 ルカ 15:1～7
(新136頁)
説教 「平和を造る
一命の数え方」
祈禱
頌栄 (茶色) 540
祝禱
後奏

相模原キャンパス／ウェスレー・チャペル

(月～金・10時30分～11時)

5月23日(月)

司式 大宮 謙
説教 佐藤 栄一
(六角橋教会牧師)

前奏 奏楽 堀井美和子
招詞
讃美歌 (灰色) 151 (1節)
聖書 ルカ 7:11～17
(新114頁)
説教 「ちょっと待て!」
祈禱
頌栄 (灰色) 26
祝禱
後奏

5月26日(木)

司式 藤原 淳賀
説教 高橋 誠
(八王子キリスト教会牧師)

前奏 奏楽 作井清雅子
招詞
讃美歌 (灰色) 433 (1節)
聖書 ルカ 5:27～32
(新109頁)
説教 「取り返せない
後悔の取り扱い」
祈禱
頌栄 (灰色) 24
祝禱
後奏

5月24日(火)

ウェスレー回心記念日礼拝

説教 吉岡 康子
(大学宗教主任)

前奏 奏楽 徳田 佑子
招詞
讃美歌 (灰色) 475 (1節)
聖書 使徒言行録 9:15～19a
(新226頁)
説教 「目からうろこ」
祈禱
頌栄 (灰色) 46
祝禱
後奏

5月27日(金)

司式 福嶋 裕子
説教 馬場 康夫
(小田原十字町教会牧師)

前奏 奏楽 鷺 晶子
招詞
讃美歌 (灰色) 457 (1節)
聖書 ルカ 24:28～43
(新158頁)
説教 「出合い」
祈禱
頌栄 (灰色) 28
祝禱
後奏

5月25日(水)

コンテンポラリー礼拝

聖書 マタイ 12:33～37
(新22頁)

メッセージ

「味で勝負」
大宮 謙
(大学宗教主任)

ワーシップ・ディレクター
塩谷 達也

聖書(旧):旧約聖書
聖書(新):新約聖書

讃美歌(灰色):讃美歌21
讃美歌(茶色):讃美歌・讃美歌第二編